

大阪市子ども・子育て支援に関するニーズ調査 (就学前児童)

ご記入にあたってのお願い

- 1 特にことわりのある場合以外は、封筒のあて名のお子さんについてご記入ください。
- 2 調査票は、お子さんの保護者の方がご記入ください。
- 3 同一世帯で、この調査票が複数届いた方は、年上のお子さんのみ回答してください。
- 4 本調査の他に、就学児童(小学1年生～3年生)の保護者の方を対象とした「大阪市子ども・子育て支援に関するニーズ調査」(就学児童用)も並行して実施しております。両方の調査票を受け取られた方は、可能な限り、両方の調査票にご回答をお願いします。
- 5 ご回答は、選択肢の番号に をつけてお選びいただく場合と、数字などをご記入いただく場合がございます。
- 6 選択肢の場合、お選びいただく数が設問によって異なりますので、注意書きにしたがってください。また、「その他」をお選びいただいた場合は、その後ろにある()内に具体的な内容をご記入ください。
- 7 設問によってご回答いただく方が限られる場合がございますので、ことわり書きや矢印にしたがってご記入ください。特にことわりのない場合は次の設問にお進みください。
- 8 大阪市外に転出されている場合は、ご回答いただかなくてかまいません。お手数ですが、調査票の処分をお願いします。
- 9 ご記入が済みましたら、お手数ですが、調査票のみを同封の返信用封筒に入れて、**平成30年12月21日(金)まで**にご投函ください。(切手は不要です)
- 10 ご回答をいただくうえでご不明な点や調査に関するお問合せは下記までをお願いします。

大阪市子ども・子育て支援に関するニーズ調査等コールセンター
(受付時間：月～金曜日 9:00～12:00 13:00～17:00)
フリーダイヤル：0120-002-969

調査実施主体：大阪市子ども青少年局企画部経理・企画課(企画グループ)
〒530-8201 大阪市北区中之島1丁目3番20号

封筒のあて名のお子さんご家族の状況についておうかがいします。

問1 あて名のお子さんがお住まいの区をお答えください。(は1つ)

1 北区	2 都島区	3 福島区	4 此花区	5 中央区	6 西区
7 港区	8 大正区	9 天王寺区	10 浪速区	11 西淀川区	12 淀川区
13 東淀川区	14 東成区	15 生野区	16 旭区	17 城東区	18 鶴見区
19 阿倍野区	20 住之江区	21 住吉区	22 東住吉区	23 平野区	24 西成区

問2 あて名のお子さんからみて、この調査票にご回答いただく方はどなたですか。(は1つ)

1 母親	2 父親	3 その他()
------	------	----------

問3 あて名のお子さんの生年月を記入してください。

平成・西暦 ()年()月生まれ

問4 あて名のお子さんを含め、お子さんは何人いらっしゃいますか。また、2人以上いらっしゃる場合、一番下の子の年齢(平成30年(2018年)4月1日現在の年齢)を記入してください。

()人 一番下の子の年齢()歳

問5 あて名のお子さんから見、一緒に住んでいる人はどなたですか。また、近所(30分以内程度に行き来できる範囲)に祖父母が住んでいますか。(はいいくつでも)

1 父と母と一緒に住んでいる	2 父と一緒に住んでいる(父子家庭)
3 母と一緒に住んでいる(母子家庭)	4 祖父と一緒に住んでいる
5 祖母と一緒に住んでいる	6 祖父が近所に住んでいる
7 祖母が近所に住んでいる	
8 その他()と一緒に住んでいる	

問6 あて名のお子さんから見、お子さんの子育てや教育を主に行っている方はどなたですか。(は1つ)

1 父母ともに	2 主に母親	3 主に父親	4 主に祖父母
5 その他()			

こどもの育ちをめぐる環境についておうかがいします。

問7 日頃、お子さんの面倒をみてもらえる人はいますか。(はいいくつでも)

- | | |
|-------------------------------------|---------|
| 1 日常にご自身や配偶者の親、親せきにみてもらえる | } 問7-2へ |
| 2 緊急時もしくは用事の際にはご自身や配偶者の親、親せきにみてもらえる | |
| 3 日常的にこどもをみてもらえる友人や知人がいる | |
| 4 緊急時もしくは用事の際にはこどもをみてもらえる友人や知人がいる | |
| 5 いずれもない 問8へ | |

問7で「1」または「2」を選んだ方におうかがいします。

問7-1 こどもをみてもらっていることに対する気持ちをお答えください。(はいいくつでも)

- | |
|--|
| 1 ご自身や配偶者の親、親せきの身体的・精神的な負担や時間の制約を心配することなく、安心してこどもをみてもらえる |
| 2 ご自身や配偶者の親、親せきの身体的負担が大きく心配である |
| 3 ご自身や配偶者の親、親せきの時間を大きく制約するため心配である |
| 4 ご自身や配偶者の親、親せきの精神的な負担が大きく心配である |
| 5 自分たち親の立場として、負担をかけていることが心苦しい |
| 6 こどもの教育や発達にふさわしい環境であるか、少し不安がある |
| 7 その他() |

問7で「3」または「4」を選んだ方におうかがいします。

問7-2 こどもをみてもらっていることに対する気持ちをお答えください。(はいいくつでも)

- | |
|--|
| 1 友人や知人の身体的・精神的な負担や時間の制約を心配することなく、安心してこどもをみてもらえる |
| 2 友人や知人の身体的負担が大きく心配である |
| 3 友人や知人の時間を大きく制約するため心配である |
| 4 友人や知人の精神的な負担が大きく心配である |
| 5 自分たち親の立場として、負担をかけていることが心苦しい |
| 6 こどもの教育や発達にふさわしい環境であるか、少し不安がある |
| 7 その他() |

問8 あて名のお子さんの子育てや教育について、気軽に相談できる場所はありますか。(はい1つ)

- | | |
|------------|----------|
| 1 ある 問8-1へ | 2 ない 問9へ |
|------------|----------|

問8で「1 ある」を選んだ方におうかがいします。

問8-1 気軽に相談できる人や場所などをお答えください。(はいいくつでも)

- | | |
|---------------------------|----------------------------|
| 1 配偶者 | 2 ご自身や配偶者の親、親せき、(同居している)家族 |
| 3 友人や知人 | 4 近所の人 |
| 5 子育て支援センターやNPOなどの子育て支援団体 | 6 区役所の保健福祉センターや子育て支援室の窓口 |
| 7 幼稚園の先生 | 8 保育所(園)の先生 |
| 9 民生委員・児童委員、主任児童委員 | 10 かかりつけの医師 |
| 11 インターネットの交流サイト | 12 その他() |

封筒のあて名のお子さんの保護者の就労状況についておうかがいします。
 (ひとり親家庭の場合は、母親または父親のいずれかのみお答えください。)

問9 母親、父親それぞれの現在の就労状況についてお答えください。(母親・父親いずれも は1つ)
 就労には、自営業や自営業を手伝っている場合も含まれます。

	母親	父親
1.フルタイムで就労しており、産休・育休・介護休業中ではない	1	1
2.フルタイムで就労しているが、産休・育休・介護休業中である	2	2
3.パート・アルバイトなどで就労しており、産休・育休・介護休業中ではない	3	3
4.パート・アルバイトなどで就労しているが、産休・育休・介護休業中である	4	4
5.以前は就労していたが、現在は就労していない	5	5
6.これまで就労したことがない	6	6

問11へ

フルタイムとは、1週5日程度・1日8時間程度の就労をいいます。

問9で「1」～「4」を選んだ方(休業中の方も含む)におうかがいします。
 (「5」「6」のいずれかに つけた方は、問11へお進みください。)

→ 問9-1 1週間にどのくらいの日数働きますか。また、1日当たりどのくらいの時間働きますか。
 ()内に具体的な数字を記入してください。
 不規則な場合は、もっとも多いパターンをお答えください。
 今休んでいる方は、休みに入る前の状況についてお答えください。

母親	1週当たり()日	1日当たり()時間
父親	1週当たり()日	1日当たり()時間

問9-2 家を出る時間と帰宅時間をご記入ください。

時間が不規則な場合は、もっとも多いパターンについてお答えください。今休んでいる方は、休みに入る前の状況についてお答えください。
 時間は「18:00」のように、24時間制でお答えください。

母親	家を出る時間(:)	帰宅時間(:)
父親	家を出る時間(:)	帰宅時間(:)

問9で「3」または「4」を選んだ方(パート・アルバイトの方)におうかがいします。

問10 フルタイムへの転換希望はありますか。(母親・父親いずれも は1つ)

	母親	父親
1.フルタイムへの転換希望があり、実現できる見込みがある	1	1
2.フルタイムへの転換希望はあるが、実現できる見込みはない	2	2
3.パート・アルバイトなどで働き続けることを希望	3	3
4.パート・アルバイトなどをやめて子育てや家事に専念したい	4	4

問9で「5」または「6」を選んだ方（仕事をお持ちでない方）におうかがいします。

問11 働きたいという希望はありますか。あてはまる番号に をつけ、()内に具体的な数字を記入してください。

(1) 母親

1	子育てや家事などに専念したい(働く予定はない)
2	1年より先、一番下のこどもが、()歳になったころに働きたい
3	すぐにも、もしくは1年以内に働きたい
→	希望する就労形態 (「ア」か「イ」に)
	ア フルタイム(1週5日程度、1日8時間程度の就労)
	イ パートタイム、アルバイトなど(日数、時間を()に数字でご記入ください)
	1週当たり()日 1日当たり()時間

(2) 父親

1	子育てや家事などに専念したい(働く予定はない)
2	1年より先、一番下のこどもが、()歳になったころに働きたい
3	すぐにも、もしくは1年以内に働きたい
→	希望する就労形態 (「ア」か「イ」に)
	ア フルタイム(1週5日程度、1日8時間程度の就労)
	イ パートタイム、アルバイトなど(日数、時間を()に数字でご記入ください)
	1週当たり()日 1日当たり()時間



封筒のあて名のお子さんが、平日（月曜日から金曜日）に、定期的に利用している幼稚園や保育所などの利用についておうかがいします。

問 12 あて名のお子さんは、平日（月曜日から金曜日）に、幼稚園や保育所、認定こども園などのこどもを預かる施設やサービスを「定期的に」利用されていますか。（ は1つ）

- | | | | |
|----------|----------|-----------|----------|
| 1 利用している | 問 12-1 へ | 2 利用していない | 問 12-5 へ |
|----------|----------|-----------|----------|

問 12 で「1 利用している」を選んだ方におうかがいします。

問 12-1 現在、どのような施設やサービスを利用していますか。年間を通じて平日（月曜日から金曜日）に定期的に利用されているサービスについてお答えください。（ はいくつでも）

- | | |
|--|--|
| 1 <u>幼稚園</u>
(通常の就園時間だけの利用) | 2 <u>幼稚園 + 幼稚園の預かり保育</u>
(通常の就園時間に利用し、さらに時間を延長しての定期的な預かり) |
| 3 <u>認可保育所</u>
(区役所に申し込んで入る公立保育所や私立保育園) | 4 <u>認定こども園</u>
(幼稚園と保育施設の機能を併せ持つ施設) |
| 5 <u>家庭的保育</u>
(家庭的な雰囲気のもとで、少人数(定員5人以下)を対象に保育を行う) | 6 <u>小規模保育</u>
(少人数(定員6~19人)を対象に、比較的小規模できめ細かな保育を行う) |
| 7 <u>事業所内保育施設</u>
(会社や病院が主に従業員のためにこどもを預かる施設) | 8 <u>居宅訪問型保育</u>
(保護者の居宅で、保育者とお子さんが1対1で保育を行う) |
| 9 <u>認可外保育施設(事業所内保育施設を除く)</u>
(児童福祉法上の認可を受けていない保育施設の総称) | 10 <u>ファミリー・サポート・センター事業</u>
(大阪市の委託を受けたセンターに登録している地域住民がこどもを預かる事業) |
| 11 <u>その他</u> () | |

問 12-2 現在もっとも多いパターンとして、1週間に何日利用していますか。

また1日当たり何時間(何時から何時まで)利用しており、希望としてはどのくらい利用したいですか。()内に具体的な数字を入れてください。

時間は「9:00~18:00」のように24時間制で記入してください。

(1) 現在

1週当たり()日	1日当たり()時間	時間帯(:)~(:)
-----------	------------	----------------

(2) 希望

1週当たり()日	1日当たり()時間	時間帯(:)~(:)
-----------	------------	----------------

問 12-3 現在、どこにある施設やサービスを利用されていますか。(は1つ)

- | |
|------------------------------|
| 1 住んでいる区内(自宅を訪問するサービスも含む) |
| 2 他の区または他の市町村() 具体的にご記入ください |

問 12-4 その施設やサービスを利用されている最大の理由をお答えください。(は1つ)

- | | |
|----------------------------|-----------------------------|
| 1 こどもの教育や発達のため | 2 保護者が働いている |
| 3 保護者が働く予定である、または、仕事を探している | 4 保護者がご自身や配偶者の親、親せきの介護をしている |
| 5 保護者に病気や障がいがある | 6 保護者が学生である |
| 7 その他() | |

問 12 で「2 利用していない」を選んだ方におうかがいします。

問 12-5 幼稚園や保育所、認定子ども園などを利用していない最大の理由は何ですか。(は1つ)

- | |
|---|
| 1 ご自身や配偶者などが働かずにこどもの面倒をみているため、利用する必要はない |
| 2 ご自身や配偶者の親、親せきがみている |
| 3 近所の人や友人・知人がみている |
| 4 利用したいが、幼稚園や保育所などに空きがない |
| 5 利用したいが、経済的な理由で利用できない |
| 6 利用したいが、延長・夜間などの時間帯の条件が合わない |
| 7 利用したいが、サービスの質や場所などで納得できる幼稚園や保育所がない |
| 8 こどもがまだ小さいため()歳くらいになったら利用しようと考えている |
| 9 その他() |

すべての方におうかがいします。

問 13 現在、幼稚園や保育所、認定子ども園などの利用の有無にかかわらず、あて名のお子さんが平日(月曜日から金曜日)に「定期的に」利用したいものをお答えください。(はいくつでも)
これらのサービスを利用するためには、一定の利用料を支払う必要があります。

- | | |
|--|--|
| 1 <u>幼稚園</u>
(通常の就園時間だけの利用) | 2 <u>幼稚園+幼稚園の預かり保育</u>
(通常の就園時間に利用し、さらに時間を延長しての定期的な預かり) |
| 3 <u>認可保育所</u>
(区役所に申し込んで入る公立保育所や私立保育園) | 4 <u>認定子ども園</u>
(幼稚園と保育施設の機能を併せ持つ施設) |
| 5 <u>家庭的保育</u>
(家庭的な雰囲気のもとで、少人数(定員5人以下)を対象に保育を行う) | 6 <u>小規模保育</u>
(少人数(定員6~19人)を対象に、比較的小規模できめ細かな保育を行う) |
| 7 <u>事業所内保育施設</u>
(会社や病院が主に従業員のためにこどもを預かる施設) | 8 <u>居宅訪問型保育</u>
(保護者の居宅で、保育者とお子さんが1対1で保育を行う) |
| 9 <u>認可外保育施設(事業所内保育施設を除く)</u>
(児童福祉法上の認可を受けていない保育施設の総称) | 10 <u>ファミリー・サポート・センター事業</u>
(大阪市の委託を受けたセンターに登録している地域住民がこどもを預かる事業) |
| 11 <u>その他</u> () | |

問 13 で「1 幼稚園」または「2 幼稚園+幼稚園の預かり保育」に をつけ、かつ「3」~「11」にもつけた方にうかがいます。

問 13-1 特に幼稚園(幼稚園の預かり保育をあわせて利用する場合を含む)の利用を強く希望しますか。

- | | |
|--------|---------|
| 1 希望する | 2 希望しない |
|--------|---------|

封筒のあて名のお子さんについて、幼稚園や保育所などの土曜日、日曜日・祝日、長期休業中の利用希望についておうかがいします。

問 14 あて名のおさんは、土曜日、日曜日・祝日に、幼稚園や保育所などの利用希望がありますか。

(仕事や介護などによる定期的な利用で、一時的な利用は除きます。)

希望がある場合は、()内に具体的な数字を記入してください。

時間は「9:00~18:00」のように24時間制でご記入ください。

これらのサービスを利用するには、一定の利用料が発生します。

(1) 土曜日

利用希望(それぞれ は1つ)	利用したい時間帯(24時間制で記入)
1 利用する必要はない	
2 ほぼ毎週利用したい	→ (:) ~ (:)
3 月に1~2回は利用したい	

(2) 日曜日・祝日

利用希望(それぞれ は1つ)	利用したい時間帯(24時間制で記入)
1 利用する必要はない	
2 ほぼ毎週利用したい	→ (:) ~ (:)
3 月に1~2回は利用したい	

問 14の(1)または(2)で、「3月に1~2回は利用したい」を選んだ方におうかがいします。

(それ以外の方は問 15へお進みください。)

問 14-1 毎週ではなく、たまに利用したい理由は何ですか。(はいくつでも)

1 月に数回仕事が入るため	2 平日にすませられない用事をまとめてすませるため
3 ご自身や配偶者の親、親せきの介護や手伝いが必要なため	4 息抜きのため
5 その他()	

あて名のおさんが「幼稚園」を利用されている方におうかがいします。

(利用されていない場合は問 16へお進みください。)

問 15 夏休み・冬休みなど長期休業中に、幼稚園の利用を希望しますか。希望がある場合は、()内に具体的な数字を記入してください。

時間は「9:00~18:00」のように24時間制で記入してください。

これらの事業の利用には、一定の利用料が発生します。

利用希望(それぞれ は1つ)	利用したい時間帯(24時間制で記入)
1 利用する必要はない	
2 休みの期間中、ほぼ毎日利用したい	→ (:) ~ (:)
3 休みの期間中、週に数日利用したい	

問 15で「3 休みの期間中、週に数日利用したい」を選んだ方におうかがいします。

問 15-1 毎日ではなく、たまに利用したい理由は何ですか。(はいくつでも)

1 週に数回仕事が入るため	2 買い物などの用事をまとめてすませるため
3 ご自身や配偶者の親、親せきの介護や手伝いが必要なため	4 息抜きのため
5 その他()	

封筒のあて名のお子さんが病気になったときの対応についておうかがいします。
 (平日(月曜日から金曜日)に定期的に幼稚園や保育所を利用している方のみ)

平日に定期的に幼稚園や保育所などを利用していると答えた保護者の方(問12で「1」をつけた方)におうかがいします。(平日に定期的に幼稚園や保育所、認定こども園を利用していない方は問17へ)

問16 この1年間に、あて名のお子さんが病気やけがで、幼稚園や保育所、認定こども園などを利用できなかったことはありますか。

1 あった	問16-1へ	2 なかった	問17へ
-------	--------	--------	------

問16で「1 あった」を選んだ方におうかがいします。

問16-1 あて名のお子さんが病気で幼稚園や保育所などを利用できなかった場合の対処方法とその日数は何日くらいですか。あてはまる番号にをつけ、その日数について()内に具体的な数字を記入してください。

半日程度についても1日としてカウントしてください。

対処方法	日数(年間)
1 父親が仕事を休んだ	()日
2 母親が仕事を休んだ	()日
3 ご自身や配偶者の親、親せき、友人・知人にみてもらった (同居している場合も含む)	()日
4 働いていない父親か母親がこどもをみた	()日
5 保育所や医療機関などに併設する病気のこどものための保育施設を利用した (病児・病後児保育事業)	()日
6 民間事業者による訪問型サービス(ベビーシッター)を利用した	()日
7 こどもだけで留守番をさせた	()日
8 その他()	()日

問16-1で「1」「2」を選んだ方(こどもの病気のため仕事を休んだ方)におうかがいします。

問16-2 そのときに「できれば病気のこどものための保育施設などを利用したい」と思われましたか。

(は1つ)希望がある方は()内に具体的な数字を入れてください。

病気や病気の回復期のこどものための保育施設などの利用には、一定の利用料がかかり、また、利用前にかかりつけ医の診察を受け、その連絡票を施設に提出するなどの手続きが必要な場合があります。

1 できれば病気のこどものための保育施設などを利用したい	()日	問16-3へ
2 利用したいと思わない		問16-4へ

問16-2で「1 できれば病気のこどものための保育施設などを利用したい」を選んだ方におうかがいします。

問16-3 利用する場合、どのようなサービスが望ましいと思われませんか。(はいくつでも)

現在、大阪市で行っていないサービスも含んでいます。

1 病期中・病気回復期のこどもの両方に対応できる保育施設(病児保育施設)
2 病気回復期のこどものための保育施設(病後児保育施設)
3 民間事業者などが自宅を訪問し、病気のこどもをみてるサービス(訪問型病児保育)
4 その他()

問17へ

問 16-2 で「2 利用したいと思わない」を選んだ方におうかがいします。

問 16-4 利用したいと思わない理由をお答えください。(はいくつでも)

- | | |
|---|-------------------------------------|
| 1 | 病気の子どもを家族以外の人にみてもらうのは不安である |
| 2 | 病気の子どもは家族がみるべきである |
| 3 | サービスの質に不安がある |
| 4 | 施設のある場所や利用できる時間・日数など、サービスの使い勝手がよくない |
| 5 | 利用料がかかる、高い |
| 6 | 利用料がわからない |
| 7 | 父母が仕事を休んで対応できるため |
| 8 | その他() |
| 9 | 特に理由はない |

封筒のあて名のお子さんの幼稚園や保育所などの不規則な利用や宿泊を伴う一時預かりなどの利用についておうかがいします。

問 17 ご自身や配偶者の親の通院、不規則な仕事、リフレッシュなどを理由に、子どもを預かるサービスを「不規則に」利用しましたか。あてはまる番号に をつけ、1年間のおおよその利用日数を()内に記入してください。

幼稚園や保育所などの定期的な利用や子どもが病気のときの保育施設などの利用は除きます。

利用したサービス	日数(年間)
1 一時預かり (私用などの理由で、保育所などで一時的に子どもを保育するサービス)	()日
2 幼稚園の預かり保育 (幼稚園に通う子どもを対象にして、通常の保育時間を延長して預かるサービスを不規則に利用している場合)	()日
3 ファミリー・サポート・センター事業	()日
4 子どものショートステイ事業 (児童養護施設などで宿泊を伴うかたちで子どもを一時的に預かる事業)	()日
5 ベビーシッター	()日
6 その他()	()日
7 利用していない	

問 17 で「7 利用していない」を選んだ方におうかがいします。

→ 問 17-1 現在利用していない理由は何ですか。(はいくつでも)

- | | |
|---|-------------------------------------|
| 1 | 特に利用する必要はない |
| 2 | 利用したいサービスが近くにない |
| 3 | サービスの質に不安がある |
| 4 | 施設のある場所や利用できる時間・日数など、サービスの使い勝手がよくない |
| 5 | 利用料がかかる、高い |
| 6 | 利用料がわからない |
| 7 | ご自身がサービスの対象になるのかがわからない |
| 8 | 手続きなどサービスの利用方法がわからない |
| 9 | その他() |

問 18 ご自身や配偶者の親の通院、不定期な仕事、リフレッシュなどを理由に、1年間に何日くらい保育所などで実施されている「一時預かり」を利用する必要があると思いますか。「利用したい」「利用する必要はない」のどちらかにをつけてください。また、利用したい場合は、利用したい目的にをつけ、()内に日数と、合計欄にその日数の計を記入してください。

サービスの利用にあたっては、一定の利用料が発生します。

1 利用したい	年間 合計日数()日
ア 冠婚葬祭、学校行事、こどもたちや親の通院 など	()日
イ 不定期な仕事	()日
ウ リフレッシュのため	()日
エ その他()	()日
2 利用する必要はない	

問 18で「1 利用したい」を選んだ方におうかがいします。

問 18-1 冠婚葬祭や学校行事、家族の通院・不定期な仕事・リフレッシュなどの目的でお子さんを預ける場合、どのようなサービスが望ましいと思われますか。(はいくつでも)

サービスの利用にあたっては、一定の利用料が発生します。

1 幼稚園・保育所などでこどもをみてるサービス
2 身近な子育て支援の小規模な施設でこどもをみてるサービス
3 ファミリー・サポート・センター事業
4 民間事業者などが自宅を訪問し、こどもをみてるサービス
5 その他()

問 19 この1年間に、冠婚葬祭、家族の病気などの保護者の用事により、お子さんを「泊りがけで」家族以外にみてもらわないといけないことはありましたか。

「あった」「なかった」のどちらかにをつけてください。

あった場合、その対処方法ごとに()内に日数と、合計欄にその日数の計を記入してください。

預け先が見つからなかった場合も含まれます。

1 あった	年間 合計泊数()泊
ア ご自身や配偶者の親、親せき、友人・知人にみてもらった (同居している場合も含む)	()泊
イ 子どものショートステイ事業を利用した (児童養護施設などで宿泊を伴うかたちでこどもを一時的に預かる事業)	()泊
ウ イ以外の保育サービス(認可外保育施設、ベビーシッターなど)を利用した	()泊
エ こどもを同行させた	()泊
オ こどもだけで留守番をさせた	()泊
カ その他	()泊
2 なかった	

問 19で「1 あった」を選び、かつ「ア」を選ばれた方におうかがいします。それ以外の方は問 20へお進みください。

問 19-1 その場合の困難度はどの程度でしたか。(は1つ)

1 非常に困難	2 どちらかという困難	3 特に困難ではない
---------	-------------	------------

封筒のあて名のお子さんの地域の子育て支援サービスの利用状況についておうかがいします。

問 20 地域子育て支援拠点事業（ ）などについておうかがいします。現在、地域子育て支援拠点事業や子育てサロン等の実施施設を利用していますか。（ はいいくつでも）
利用している場合は、おおよその利用回数を（ ）内に記入してください。

- | | | | | |
|---|------------------------------|------------|-----|---------------|
| 1 | 地域子育て支援拠点事業 | 1 週当たり（ ）回 | または | 1 か月当たり（ ）回程度 |
| 2 | 地域で開催される子育てサロンなど
(具体名：) | 1 週当たり（ ）回 | または | 1 か月当たり（ ）回程度 |
| 3 | 利用していない | | | |

地域子育て支援拠点事業：親子が集まって交流する場の提供や子育て相談、情報提供を行う事業で、「地域子育て支援センター」や「つどいの広場（子ども・子育てプラザ含む）」で実施しています。

問 21 地域子育て支援拠点事業を、「今は利用していないができれば利用したい」あるいは「利用日数を増やしたい」と思いますか。（ は1つ）
希望がある場合は、利用希望回数を（ ）内に記入してください。
事業の内容によっては一部利用者負担が発生する場合があります。

- | | | | | |
|---|---------------------------|---------------|-----|------------------|
| 1 | 利用していないが、今後利用したい | 1 週当たり（ ）回 | または | 1 か月当たり（ ）回程度 |
| 2 | すでに利用しているが、今後利用日数を増やしたい | 1 週当たりさらに（ ）回 | または | 1 か月当たりさらに（ ）回程度 |
| 3 | 新たに利用したり、利用日数を増やしたいとは思わない | | | |

問 22 各区役所や出張所には、地域の子育て支援（例えば、保育所入所や病児・病後児保育、一時預かりなどの保育サービスの利用、地域子育て支援拠点事業）などについて、相談に応じたり情報を提供したりする「利用者支援専門員」（「保育コンシェルジュ」などの愛称がある場合もあります）が配置されていることを知っていますか。

- | | | |
|---|--|----------|
| 1 | 知っている | 問 22-1 へ |
| 2 | 知らない | 問 23 へ |
| 3 | 区役所や出張所にそのような職員がいることは知っているが、それが「利用者支援専門員」かどうかわからない | 問 22-1 へ |

問 22 で「1 知っている」または「3 区役所や出張所にそのような職員がいることは知っているが、それが「利用者支援専門員」かどうかわからない」を選ばれた方におうかがいします。

問 22 - 1 「利用者支援専門員」に相談したり情報提供を受けたりしたことはありますか。また、今後、相談したり情報提供を受けたりしたいと思いますか。

相談したり情報提供を受けたりしたことがある	1 はい	2 いいえ
今後、相談したり情報提供を受けたりしたいと思う	1 はい	2 いいえ

問 23 次の子育て支援施設やサービスのなかで、知っているものや、これまでに利用したことがあるもの、また、今後利用したいと思うものはありますか。サービスごとに「はい」「いいえ」のどちらかにをつけてください。

	知っている	これまでに利用 したことがある	今後 利用したい
1. 区役所（保健福祉センター）の妊婦教室	はい・いいえ	はい・いいえ	はい・いいえ
2. クレオ大阪子育て館	はい・いいえ	はい・いいえ	はい・いいえ
3. こども相談センター（児童相談所）のこどもに関する相談や教育相談	はい・いいえ	はい・いいえ	はい・いいえ
4. 保育所や幼稚園の園庭などの開放	はい・いいえ	はい・いいえ	はい・いいえ
5. 地域子育て支援拠点事業（地域子育て支援センター・つどいの広場（子ども・子育てプラザ）含む	はい・いいえ	はい・いいえ	はい・いいえ
6. 子育て支援室（各区役所）の相談窓口	はい・いいえ	はい・いいえ	はい・いいえ
7. 子育ていろいろ便利帳	はい・いいえ	はい・いいえ	はい・いいえ
8. すくすく WEB	はい・いいえ	はい・いいえ	はい・いいえ

封筒のあて名のお子さんが4歳以上の方に、小学校就学後の放課後の過ごし方についておうかがいします。

4歳未満の方は、問 25 へ

問 24 小学校低学年（1～3年生）のうち、放課後（平日の小学校終了後）の時間をどのような場所で過ごさせたいと思いますか。あてはまる番号に をつけ、それぞれ希望する1週間の利用日数を（ ）内に記入してください。

児童いきいき放課後事業、留守家庭児童対策事業（学童保育）を選択された場合には、利用を希望する時間についても[]内に具体的な数字を入れてください。時間は、「18：00」のように24時間制で記入してください。

1 自宅	週（ ）日くらい
2 ご自身や配偶者の親・親せきの家、友人・知人の家	週（ ）日くらい
3 児童いきいき放課後事業（「いきいき」活動）	
下校時から[]：[]まで	週（ ）日くらい
4 留守家庭児童対策事業（学童保育）	
下校時から[]：[]まで	週（ ）日くらい
5 子ども・子育てプラザ	週（ ）日くらい
6 習い事（ピアノ教室、スポーツクラブ、学習塾など）	週（ ）日くらい
7 その他（ ）	週（ ）日くらい

→ 問 24 - 1 へ

児童いきいき放課後事業（「いきいき」活動）...放課後や長期休暇休校日等に学校の余裕教室等を活用して、こどもたちの安全・安心な活動場所を提供するものです。保護者の就労の有無に関わらず、全ての小学生が利用できます。

留守家庭児童対策事業（学童保育）...地域によっては学童保育などとよばれています。保護者が仕事などで昼間に自宅にいない場合などに、指導員のもと、こどもの生活の場を提供するものです。サービスの利用にあたっては、一定の利用料が発生します。

問 24 で「3 児童いきいき放課後事業（「いきいき」活動）」「4 留守家庭児童対策事業（学童保育）」を選んだ方におうかがいします。（それ以外の方は問 25 へお進みください。）

問 24 - 1 土曜日、日曜日・祝日に、「児童いきいき放課後事業（「いきいき」活動）」「留守家庭児童対策事業（学童保育）」の利用希望はありますか。（それぞれ は1つ）

利用希望がある場合は、利用したい時間帯を、（ ）内に「9：00～18：00」のように24時間制で記入してください。

児童いきいき放課後事業（「いきいき」活動）

(1) 土曜日	
1	低学年（1～3年生）の間は利用したい 利用したい時間帯 （ : ）～（ : ）
2	高学年（4～6年生）になっても利用したい 利用したい時間帯 （ : ）～（ : ）
3	利用する必要はない

留守家庭児童対策事業（学童保育）

(1) 土曜日	(2) 日曜日・祝日
1 低学年（1～3年生）の間は利用したい 利用したい時間帯 （ : ）～（ : ）	1 低学年（1～3年生）の間は利用したい 利用したい時間帯 （ : ）～（ : ）
2 高学年（4～6年生）になっても利用したい 利用したい時間帯 （ : ）～（ : ）	2 高学年（4～6年生）になっても利用したい 利用したい時間帯 （ : ）～（ : ）
3 利用する必要はない	3 利用する必要はない

問 24 - 2 お子さんが夏休み・冬休みなど、長期の休業期間中に、「児童いきいき放課後事業（「いきいき」活動）」「留守家庭児童対策事業（学童保育）」の利用希望はありますか。（それぞれは1つ）

利用希望がある場合は、利用したい時間帯を、（ ）内に「9：00～18：00」のように24時間制で記入してください。

児童いきいき放課後事業（「いきいき」活動）

1	低学年（1～3年生）の間は利用したい 利用したい時間帯 （ : ）～（ : ）
2	高学年（4～6年生）になっても利用したい 利用したい時間帯 （ : ）～（ : ）
3	利用する必要はない

留守家庭児童対策事業（学童保育）

1	低学年（1～3年生）の間は利用したい 利用したい時間帯 （ : ）～（ : ）
2	高学年（4～6年生）になっても利用したい 利用したい時間帯 （ : ）～（ : ）
3	利用する必要はない

子育てを支援する生活環境の整備についておうかがいします。

問 25 あて名のお子さんと外出されるときに、困ること（困ったこと）はありますか。（はいくつでも）

- 1 自動車の通行が多いにもかかわらず歩道や信号がない道路を目にすることがあり心配
- 2 車道と歩道の段差が大きいためベビーカーなどでの通行が著しく困難になっている
- 3 交通機関や建物がベビーカーでの移動に配慮されていない
- 4 トイレがおむつ替えや親子での利用に配慮されていない
- 5 授乳する場所や必要な設備がない
- 6 小さな子どもとの食事に配慮された場所（店）が少ない
- 7 買い物や用事などの合間の気分転換に子どもを遊ばせる場所がない
- 8 緑や広い歩道が少ないなど街並みにゆとりとuringおいがない
- 9 周囲の人が子ども連れを迷惑そうに見る
- 10 荷物や子どもに手をとられて困っているときに手を貸してくれる人が少ない
- 11 特にない
- 12 その他（ ）

問 26 お住まいの地域における子どもの遊び場に関して満足していますか。（は1つ）

- 1 満足している
- 2 満足していない
- 3 どちらとも思わない
- 4 わからない

問 27 お住まいの地域の子どもの遊び場について日頃感じることは何ですか。（はいくつでも）

- 1 近くに遊び場がない
- 2 雨の日に遊べる場所がない
- 3 思い切り遊ぶために十分な広さがない
- 4 遊具の種類が充実していない
- 5 不衛生である（ゴミの不法投棄など）
- 6 いつも閑散としていて寂しい感じがする
- 7 遊具などの設備が古くて危険である
- 8 緑や水辺など子どもが自然にふれあう場が少ない
- 9 遊び場やその周辺の環境が悪くて安心して遊べない（見通しが悪いなど）
- 10 遊び場のトイレがおむつ替えや親子での利用に配慮されていない
- 11 遊び場周辺の道路を通行する自動車が多く危険に感じることもある
- 12 遊び場に行っても子どもと同じ歳くらいの遊び仲間がない
- 13 その他（ ）
- 14 特に感じることはない

子育てに対する意識についておうかがいします。

問28 あなたは、子育てについてどのように感じていますか。それぞれあてはまる数字に1つだけをつけてください。

A 子育てを楽しんでいると感じますか。

1	2	3	4	5
-----		-----		
楽しいと感じない			楽しいと感じる	

B 子育てをつらいと感じますか。

1	2	3	4	5
-----		-----		
つらいと感じない			つらいと感じる	

問29 子育てに関して、日常悩んでいること、あるいは気になることは何ですか。

(1) こどもに関すること (はいくつでも)

1 病気や発育発達に関すること	2 食事や授乳、こどもの栄養に関すること
3 子育てのことがよくわからないこと	4 こどもとの接し方に自信が持てないこと
5 こどもと過ごす時間が十分取れないこと	6 こどもの教育に関すること
7 こどもの友だちづきあいに関すること	8 こどもの登所・登園拒否や不登校など
9 特になし	10 その他 ()

(2) ご自身に関すること (はいくつでも)

1 子育てに関して配偶者の協力が少ないこと
2 配偶者と子育てに関して意見が合わないこと
3 子育てが大変と感じていることを、ご自身や配偶者の親、親せき、近隣の人、職場など周りの人が理解してくれないこと
4 ご自身の子育てについて、ご自身や配偶者の親、親せき、近隣の人、職場など周りの見方が気になること
5 子育てに関して話し相手や相談相手がいないこと
6 仕事や自分のやりたいことなど自分の時間が十分取れないこと
7 配偶者以外に子育てを手伝ってくれる人がいないこと
8 子育てのストレスなどからこどもにきつくあたってしまうこと
9 子育てによる身体の疲れが大きいこと
10 子育てにかかる出費がかさむこと
11 住居がせまいこと
12 特になし
13 その他 ()

問 30 ご自身の子育てが、地域の人や社会に支えられていると感じますか。(は1つ)

A 支えられていると感じますか。

1 感じる	2 感じない
-------	--------

B 誰に支えられていると感じますか。
 枠内の選択肢の中から選び番号を記入してください。(複数回答可)

B 誰に支えられたいと感じますか。
 枠内の選択肢の中から選び番号を記入してください。(複数回答可)

番号	
----	--

番号	
----	--

- 【 選 択 肢 】
- 1 近所の人
 - 2 同じ世代の子どもを持つ保護者
 - 3 民生委員・児童委員、主任児童委員や町会などの地域団体の人
 - 4 子育て支援活動を行っているNPOなどの人
 - 5 子育て支援などに関わる施設の職員
 - 6 区役所(市役所)の職員
 - 7 その他()

育児休業など、仕事と子育ての両立についておうかがいします。

問 31 あて名のお子さんが生まれたときに、母親、父親は育児休業を取りましたか。(それぞれ は1つ)

	母親	父親	
1. 働いていなかった	1	1	問 32 へ
2. 育児休業を取った、あるいは、今取っている	2	2	
3. 育児休業を取らずに働いた	3	3	問 31-5 へ
4. 育児休業を取らずに退職した	4	4	

問 31 で、母親または父親のいずれかが「2」を選んだ方(育児休業を取られた方)におうかがいします。

→ 問 31-1 育児休業を取った後、職場に復帰しましたか。(それぞれ はひとつ)

	母親	父親	
1. 育児休業を取ったあと、職場復帰した	1	1	問 31-2 へ
2. 現在も育児休業中である	2	2	
3. 育児休業中に仕事をやめた	3	3	問 32 へ

問 31-1 で「1」を選んだ方（育児休業取得後、職場復帰された方）に引き続きおうかがいします。それ以外の方は問 32 へお進みください。

問 31-2 育児休業を取ったあと、「実際」にお子さんが何歳何か月のときに職場復帰しましたか。また、職場の育児休業の制度の期間内でのこととなりますが、「希望」としてはお子さんが何歳何か月のときまで育児休業を取りたかったですか。（ ）内に具体的な数字を記入してください。

	母親	父親
実際の取得期間	()歳()か月	()歳()か月
希望の取得期間	()歳()か月	()歳()か月

問 31-3 職場に、育児のために3歳まで休暇を取得できる制度があった場合、「希望」としてはお子さんが何歳何か月のときまで取りたかったですか。（ ）内に具体的な数字を入れてください。

母親	父親
()歳 ()か月	()歳 ()か月

問 31-2 で実際の復帰と希望が異なる方におうかがいします。（実際の復帰と希望が同じ方は、問 32 へお進みください。）

問 31-4 希望の時期に職場復帰しなかった理由は何ですか。（それぞれ は1つ）

（1）「希望」より早く復帰した方

	母親	父親
1. 希望する保育所に入るため	1	1
2. 配偶者や家族の希望があったため	2	2
3. 経済的な理由で早く復帰する必要があった	3	3
4. 人事異動や業務の節目の時期に合わせるため	4	4
5. その他 ()	5	5

（2）「希望」より遅く復帰した方

	母親	父親
1. 希望する保育所に入るため	1	1
2. 自分や子どもなどの体調が思わしくなかったため	2	2
3. 配偶者や家族の希望があったため	3	3
4. 職場の受け入れ態勢が整っていなかったため	4	4
5. 子どもをみてくれる人がいなかったため	5	5
6. その他 ()	6	6



問 31 で「3」または「4」を選んだ方（育児休業を取らなかった方）におうかがいします。

問 31-5 育児休業を取らなかった理由は何ですか。（はいくつでも）

	母親	父親
1. 職場に育児休業を取りにくい雰囲気があった	1	1
2. 仕事が忙しかった	2	2
3. 出産後すぐに仕事に復帰したかった	3	3
4. 仕事に戻るのが難しそうだった	4	4
5. 昇給・昇格などが遅れそうだった	5	5
6. 収入減となり、経済的に苦しくなる	6	6
7. 保育所などに預けることができた	7	7
8. 配偶者が育児休業制度を利用した	8	8
9. 配偶者が無職である、ご自身や配偶者の親などにみてもらえるなど、制度を利用する必要はなかった	9	9
10. 子育てや家事に専念するため退職した	10	10
11. 職場に育児休業の制度がなかった	11	11
12. 有期雇用のため育児休業の取得要件を満たさなかった	12	12
13. 育児休業を取れることを知らなかった	13	13
14. 産前産後の休暇（産前6週間、産後8週間）を取得できることを知らず、退職した	14	14
15. その他（ ）	15	15

問 32 平日、子どもが起きている間に子どもと一緒に過ごす時間はどれくらいですか。

母親	（ ）時間（ ）分	父親	（ ）時間（ ）分

問 33 1日当たりの家事をどれくらいしますか。1週間の平均的な時間を記入してください。

母親	（ ）時間（ ）分	父親	（ ）時間（ ）分

問 34 仕事と子育てを両立させる上で大変だと思うことは何ですか。（はいくつでも）

1 残業や出張が入ること
2 子どもや自分が病気やけがをしたときに代わりに子どもをみてくれる人がいないこと
3 配偶者の協力が得られないこと
4 ご自身や配偶者の親などの理解が得られないこと
5 職場に子育てを支援する制度がないこと（育児休業、子ども看護休暇、短時間勤務など）
6 職場の理解や協力が得られないこと
7 こどものほかにご自身や配偶者の親などの介護をしなければならないこと
8 子どもを預かってくれる保育所などがみつからないこと
9 子どもと接する時間が少ないこと
10 その他（ ）

市役所・区役所などへの要望についておうかがいします。

問 35 市役所・区役所などに対して、あなたの子育て経験などから、どのような子育て支援サービスを充実してほしいですか。(はいくつでも)

- 1 親子が安心して集まれる公園などの屋外の施設を整備する
- 2 親子が安心して集まれる保育所や幼稚園の運動場の開放を増やす
- 3 親子が安心して集まれるつどいの広場などの屋内の施設を整備する
- 4 子連れでも安心して出かけられるよう、オムツ替えや授乳のためのスペースづくりや、車道と歩道の段差解消(適正な段差へ修正)などの「子育てのバリアフリー化」に取り組む
- 5 子育てに困ったときの相談体制を充実する
- 6 子育て支援に関する情報提供を充実する
- 7 子育て中の親の仲間づくりや子育ての知識や技能の取得に役立つ親子教室の開催回数の増加と内容の充実を図る
- 8 子育てサークル活動への支援を充実する
- 9 保育所などこどもを預ける施設を増やす
- 10 こどもの一時預かりなどのサービスを充実する
- 11 専業主婦など誰でも気軽に利用できるNPOなどによる子育て支援サービスに対する支援を行う
- 12 小児救急など安心してこどもが医療機関を利用できる体制を整備する
- 13 こどもの安全を確保する対策を充実する
- 14 子育ての講座など子育てについて学べる機会をつくる
- 15 育児休業給付、児童手当、扶養控除の拡充などの子育て世帯への経済的援助の拡充
- 16 市営住宅の優先入居など住宅面での配慮や支援に取り組む
- 17 その他()
- 18 特になし

問 36 最後に、教育・保育環境の充実など子育ての環境や子育て支援に関してご意見がありましたら、ご自由に記入してください。

----- ----- ----- ----- ----- ----- ----- ----- ----- -----
--

設問は以上です。調査にご協力いただきまして、ありがとうございました。お手数ですが、同封の返信用封筒に入れ、平成30年12月21日(金)までにご投函ください。